

# 網膜中心動脈閉塞症の患者さんへ

## 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の 支援による医師主導治験にご協力ください

治験とは：

新しい薬の候補を医薬品として厚生労働省に認めてもらうため、患者さんにご協力をいただきながら、その効果と安全性を確認させていただく臨床試験です。

### 【この病気の特徴】

眼の痛み等を伴わず、急激な視力の低下(通常片眼)を自覚します。  
ご家族の方の訴えの場合も、直ちに受診をお勧め下さい。

### 【ご参加いただける方】

★年齢が20歳以上の方

★症状を自覚してから3時間以上～48時間以内に治療を開始できる方

★受診時の対象眼の視力が手動弁以上～0.1未満の方

上記以外にも参加条件があり、登録前の検査や全身状態、他の治療薬との関係で、ご参加いただけない場合もあります。



本治験は、網膜の血管が詰まって神経細胞が死んでいく網膜中心動脈閉塞症の患者さんを対象に、急激に進行する視力や視野障害に対する治療薬の保護効果を調べることを目的としています。

**募集期間：2019年12月～2021年11月(予定)**

実施医療機関：東北大学病院眼科

治験責任医師：中澤 徹

治験について詳しいことが知りたい方や参加を希望される方は、下記までご連絡下さい。

### 【相談窓口】

東北大学病院眼科 津田 聡、浅野 俊文

電話：022-717-7294 (月曜～金曜 9:00～17:00)

時間外、休・祝日救急連絡先：022-717-7000



網膜中心動脈閉塞症